

(第13回岩手県会員の会例会) 議事録

記録日：2015年1月30日

記録者：菊池一彦

団体名	一般社団法人岩手県古民家再生協会 会員の会
開催日時	2015年 1月29日(木) 17:00~19:00
開催場所	いわて県民情報交流センター「アイーナ」805号室
出席者	鈴木俊祐、鈴木雄大、佐々木昌代、藤原健、鈴木貴子、菊池一彦
議事	<p>1,挨拶 理事長:菊池一彦</p> <p>2015年も幕開けとなりました。今年も宜しくお願いします。また、新年の例会に参加頂きありがとうございます。次回の2月例会は遠野で開催したいと思います。遠野に現存した南部曲がり屋を5棟移築して集落形成しているふるさと村というのがあります。来月までどぶろくのおもてなし企画がありますので是非参加して下さい。古民家鑑定士として昔ながらの体験をするのもスキルアップに繋がると思います。ふるっでの参加宜しくお願いいたします。</p> <p>2、1月例会報告事項</p> <p>1) 第五回全国会員大会に関して</p> <p>全国会員大会がいよいよ来月になりました。まだ登録は大丈夫ですので参加される方は私にもし込み書をファクスして下さい。講師として元宮崎県知事の「東国原英夫」氏にお越しいただきご講演頂きます。知事時代は宮崎県を多めに宣伝され、地域活性に一役買った活動が、古民家を活用して地域活性を目指す我々と共通する事が講師にお願いされた経緯かと思われましてお話を聞いて今後の活動に活かしてみても如何でしょうか。</p> <p>2) 古民家 売買物件募集に関して</p> <p>現在、古民家住まいるでは長崎県長崎市、福井県大野市、北海道江別市。滋賀県大津市の古民家を重要地域として物件を募集しております。</p> <p>現在、古民家住まいるでは当初の広告費(毎月5万円 最大60万円)から売買成立時に10万円へと変更をしました。古民家鑑定士の方にとっては、古民家鑑定案件が拡大し、物件売買(流通)が進むにつれ、再築案件へと繋がりますので先の重要地域に限らず皆様の地域の物件を掲載できるようご協力をお願い致します。</p> <p>3) 伝統再築士のお知らせ</p> <p>1月は全国3会場にて伝統再築士の取得講習会を実施しました。古民家などの伝統構法</p>

	<p>の住宅に関する耐震性などの基準や補強方法を学ぶ資格です。</p> <p>昨年の4月にスタートし約250名の資格者が誕生しております。建築士資格をお持ちで、まだ取得されていない方は取得されることをお勧めします。伝統再築士が携わった古民家再築物件には、古民家再築証明書を発行することができます。資格を取得するには資格取得費用38,000円と古民家解体新書が必要です。今後、各地にて、リフォーム事業者登録拡大に際し、伝統再築士は重要なポジションとなっております。是非、会員の建築士をお持ちの方は取得して下さい。</p> <p>4) 古民家フォト甲子園 共催依頼</p> <p>第4回古民家フォト甲子園が2月よりスタートします。第3回大会も第2回大会を超える作品数が応募・投票となりました。第4回大会では、さらなる発展をさせるべく昨年に引き続き、古民家フォト甲子園の趣旨に賛同頂ける古民家再生協会を本部は募集しております。岩手でも例会が定着しましたら、会員の皆様と取り組んで行きたい所存ですので、その際にご協力お願い致します。</p> <p>3.古民家通信</p> <p>1) 河野公宏氏挨拶代読</p> <p>2) 加盟店オーナーボイス朗読</p> <p>3) 会計責任者会議の開催に関して</p> <p>岩手県からは私が代表で参加してきます。</p> <p>4) スマイルポイントに関して</p> <p>こちらも全国大会にて詳しく説明が有ると思いますので、2月例会にて報告します。</p> <p>4.解体新書読み合わせ</p> <p>巻の零：零の0～巻の一</p> <p>5.理念共有</p> <p>「カンブリア宮殿」上映</p> <p>6.閉会</p>
決定事項	次回例会2月28日(土) 10:00～ 遠野ふるさと村で行う。
次月開催日時	2015年2月28日(土) 10:00～14:00
次月開催場所	遠野ふるさと村
次月議事内容	2月報告事項、全国大会報告、各自報告事項など